

## 令和8年度 全国学力・学習状況調査について

(本調査は、全国悉皆調査で第6学年児童生徒を対象に4月に実施されたもの)

---

### 1 学力調査に関する結果の概要

---

#### 【国 語】

- 相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を  
考えることができる。
- 情報と情報との関係の仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、活用する  
ことができる。
- 引用した内容をもとに、自分の考えが伝わるよう書き方を工夫することに課題が見られる。

#### 【算 数】

- 示された情報をもとに、数量の関係に着目して条件に合う時間を求めることができている。
- 直方体の箱の形を構成する面について理解している。
- 二次元の表から、条件に合う数を正確に読み取ることに課題が見られる。

---

### 2 児童質問紙に関する結果の概要

---

- 人の役に立ちたいという意識が高い。
- 将来の夢や目標をもっている児童が多い。
- 自分のよさやできていることを肯定的に捉えることに課題が見られる。
- 自分とは異なる意見について考え、自分の考えを深めることに課題が見られる。

---

### 3 評価と今後の取組

---

#### (1) 教科に関する取組

##### ① 効果があった取組

- ・算数科における少人数指導の充実
- ・「名人の取組」を活用した話し方やノート指導の充実

##### ② 今後の学力向上に向けた取組

- ・定着が不十分な内容の重点的な指導【国語：書くこと／算数：変化と関係】
- ・目的のある交流と考えを再構築する活動を位置付けた全校での授業改善の推進

#### (2) 児童質問紙の内容に関する取組

##### ① 効果があった取組

- ・計画的な縦割り活動による異学年交流の充実
- ・校区文化祭など、学校と地域が一体となった教育活動の充実

##### ② 今後の学力向上に向けた取組

- ・毎日の読書時間の設定による読書活動の充実
- ・「長糸タイム」を活用した探究的な学びの充実